

掛川市立総合病院経営改善計画(ダイジェスト版)

策定の趣旨

平成19年3月策定の「病院経営改善中期計画」の見直し

- ・国から示された「公立病院改革ガイドライン」(1)に沿った計画づくり
- ・袋井市との病院統合が決まり、平成24年度中に新病院が開院する

1 「公立病院改革ガイドライン」

趣旨 公立病院が、今後とも地域において必要な医療を安定的かつ継続的に提供していくためには、抜本的な改革が必要

策定すべき内容

- ・当該病院の役割
- ・一般会計の負担の考え方
- ・経営の効率化(平成23年度までに黒字化)
- ・再編・ネットワーク化(平成25年度までに実現)
- ・経営形態の見直し(平成25年度までに実現)
直営・地方独立行政法人・民営

実施状況の公表等 市民や報道機関に積極的に情報提供

国の財政支援 病院の再編・ネットワーク化、経営形態の見直しの際に、一部経費について財政支援

病院の役割

平成24年度まで

- ・地域の中核病院として他の医療機関との連携を深め、安心・信頼・満足いただける質の高い医療サービスを提供する。
- ・静岡県保健医療計画(追補版)に記載されている7疾病・5事業(2)についての機能を果たす。

新病院

- ・掛川市・袋井市新病院基本構想(3)による。

2 静岡県保健医療計画(追補版)に記載されている7疾病・5事業の当院での機能

がん	標準的な診療
脳卒中	救急医療、身体機能を回復させるリハビリテーション
急性心筋梗塞	救急医療
糖尿病	専門治療・急性期増悪時治療
喘息	救急医療
肝炎	専門治療
精神疾患	なし
救急医療	入院救急医療
災害時医療	救命、応援派遣
へき地医療	なし
周産期医療	正常分娩、地域周産期医療
小児医療	小児専門医療(小児救急医療含む)

3 掛川市・袋井市新病院基本構想

掛川市・袋井市 新病院建設協議会のホームページの中「資料館」内に掲示してあります。

一般会計経費負担

- ・病院会計は原則的には独立採算。しかし、不採算部門や本来行政で行うべき事務にかかる経費については、一般会計（掛川市）が負担（＝繰出基準額）。
- ・上記の額にかかる経費を含め9億円を限度に一般会計が負担する。

一般会計経費負担額

平成20年度 繰出基準額	8億 900万	負担総額	9億円
平成24年度 繰出基準額	7億3,000万	負担総額	9億円

経営の効率化

- ・平成23年度までの黒字化は困難。
- ・下記の目標値を達成し、赤字の額をできるだけ縮小する。

経常収支比率	平成20年	90.3%	平成24年度	97.8%
	(赤字の額 9億4,000万円)		(赤字の額 2億 400万円)	

今の病院の資源で確保できる収入を確実に確保すること。支出については、ムダをなくすとともに、薬品等の購入単価や各種委託契約の見直しを行うことが必要です。

病床利用率	平成20年度	82.4%	平成24年度	83.3%
	(1日当たり入院患者数 371人)		(1日当たり入院患者数 375人)	

1日当たり2人弱の新入院患者を確保することが必要となります。

平均在院日数	平成20年度	15.2日	平成24年度	14.7日
---------------	--------	-------	--------	-------

クリニカルパスの利用率向上や、早期退院調整の仕組みを検討する必要があります。

紹介率	平成20年度	44.0%	平成24年度	47.6%
------------	--------	-------	--------	-------

逆紹介率	平成20年	32.8%	平成24年	35.6%
-------------	-------	-------	-------	-------

当院が、地域の医療機関と連携を深め、急性期病院としての機能を果たして行くために、重要な指標です。
また、新病院で地域医療支援病院を目指すうえでも目標達成が必要です。

クリニカルパス利用率	平成20年度	35.0%	平成24年度	60.0%
-------------------	--------	-------	--------	-------

DPC請求への対応、平均在院日数の目標達成のためにも利用率向上が必要です。

達成するために

総括的事項

- ・院長からの示達体制の充実
- ・経営改善進捗状況の共有化
- ・経営（業務）改善提案制度の創設



再編・ネットワーク化

- ・袋井市立袋井市民病院と統合
- ・500床程度の新病院を建設
- ・建設場所最適地は掛川市下俣地内
- ・平成24年度中に新病院開院

経営形態の見直し

- ・新病院までの間は現行とおり（地方公営企業法一部適用）
 - ・新病院では地方公営企業法全部適用
- ただし、開院後直ちに将来的な経営形態等を検討する